

日本社会薬学会 第44年会

＜大会テーマ＞

「社会を捉え、薬学に活かす」

開催趣意書・募集要項

会 期： 2026 年 9 月 12 日（土）～13 日（日）

会 場： 東京理科大学葛飾キャンパス

年会長： 佐藤 嗣道（東京理科大学薬学部薬学科・教授）

「日本社会薬学会 第 44 年会」 開催計画

1 趣旨及び目的

日本社会薬学会は、医薬品が持つ社会性、公共性を考慮し、医薬品を扱いまた使用する人々についての社会的課題、医薬品を必要な患者に届け安全に管理する制度、そして食品・化学製品・環境汚染物質など生命や健康に関連した物質についての課題などを解決するための研究や活動を通して、人間の生命と健康の維持に寄与し社会に貢献することを目的としています。これらの研究や活動の成果を会員だけでなく、広く多くの方に知っていただくために、年会を継続的に開催しています。2026 年度は「第 44 年会」を 9 月 12 日（土）、13 日（日）に、東京理科大学葛飾キャンパスで開催する運びとなりました。

本年会のメインテーマを「社会を捉え、薬学に活かす」といたしました。本学会は、これまでの年会などで学際的なアプローチを追求してきましたが、今後、社会薬学の学問領域が発展するためには、社会科学の方法論を取り入れたアプローチが重要になると考えています。昨今、問題となっている医薬品の供給不足、若年者などによる OTC 医薬品等のオーバードーズ、2040 年問題と言われる医療現場での人手不足などは、いずれも社会的事象です。こうした社会的事象をどのように捉えて、薬学の実践に活かすのかが課題であると考えます。教育講演、シンポジウム、ポスター発表などを通じて、新たな実践についての情報共有、意見交換、交流の場を提供します。

なお、本学会は、日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従い、拠出いただきました協賛金について、貴社が学会等の会合開催にかかる費用を公開することについて同意致します。

2 主催機関および責任者

主催：一般社団法人 日本社会薬学会

運営体制：日本社会薬学会 第 44 年会 実行委員会

年会長：佐藤 嗣道（東京理科大学薬学部薬学科・教授）

実行委員長：鹿村 恵明（東京理科大学薬学部薬学科・教授）

3 共催等（予定）

東京理科大学

4 会 期

2026 年 9 月 12 日（土） ～ 9 月 13 日（日） 2 日間

5 会 場

東京理科大学葛飾キャンパス（東京都葛飾区新宿 6-3-1）

6 大会事務局

東京理科大学薬学部薬学科佐藤（嗣）研究室

〒125-8585 東京都葛飾区新宿 6-3-1

E-mail: info@jsssp44.ywstat.jp

7 参 加 対 象

日本社会薬学会会員及び学会趣旨に関心のある大学関係者、薬剤師、行政関係者、企業関係者、学生、市民、医療・環境・栄養・運動等の業務に従事する者等

8 対 象 地 域 制限なし

9 開催計画の概要

- 1) 年会プログラム内容
教育講演、シンポジウム、一般演題（ポスター）、ワークショップ
- 2) 参加予定数 200 名程度
- 3) 会場使用計画
第 1 会場：図書館大ホール
第 2 会場：講義棟
ポスター会場：大村ホール

10 大会役員一覧

年会長	佐藤 嗣道	東京理科大学薬学部薬学科
実行委員長	鹿村 恵明	東京理科大学薬学部薬学科
実行委員	串田 一樹	昭和薬科大学薬学部薬学科
	菊地 真美	東京大学大学院情報理工学系研究科
	宮崎 生子	帝京平成大学薬学部薬学科
	岸本 桂子	昭和医科大学薬学部
	近藤 悠希	熊本大学大学院生命科学研究部臨床薬理学分野
	鈴木 渉太	奈良県立医科大学附属病院 臨床研究センター
	野田 敏宏	東京理科大学薬学部薬学科
	中田 亜希子	東京理科大学薬学部薬学科
	関谷 秀	東京理科大学薬学部薬学科
	間井田 成美	東京理科大学薬学部薬学科

11 収支予算書

収入の部(税別)

項目	金額	細目
事前参加費		
	¥640,000	会員(¥8000@80 名)
	¥300,000	非会員(¥10,000@30 名)
直前・当日参加費		
	¥300,000	会員(¥10,000@30 名)
	¥360,000	非会員(¥12,000@30 名)
	¥20,000	学生(¥1000@20 名)
懇親会参加費	¥350,000	¥5,000@70 名
協賛 企業展示	¥330,000	¥55,000@6 社
協賛 広告掲載費	¥212,000	8 社
協賛 ランチョンセミナー	¥110,000	¥110,000@1 社
協賛 寄付	¥100,000	¥20,000@5 社
計	¥2,722,000	

支出の部(税別)

項目	金額	細目
会場費	¥260,000	図書館大ホール、他
委託費	¥800,000	年会ホームページ、参加登録等
講師謝金等	¥250,000	講師 15 名
交通費	¥240,000	講師等
人件費	¥300,000	スタッフアルバイト
要旨集作成費	¥450,000	要旨集 500 部(編集・印刷)
懇親会費	¥350,000	
会議費	¥20,000	演者、スタッフ打ち合わせ
通信費等	¥30,000	送料
消耗品費	¥22,000	
計	¥2,722,000	

日本社会薬学会第 44 年会へのご協力をお願い

日本社会薬学会第 44 年会の趣旨についてご理解を賜り、ぜひ協賛のご協力をお願い申し上げます。

1. 大会概要

大会名称 日本社会薬学会第 44 年会
開催期間 2026 年 9 月 12 日(土)、13 日(日)
会 場 東京理科大学葛飾キャンパス
〒125-8585 東京都葛飾区新宿 6-3-1
年会長 年会長：佐藤 嗣道（東京理科大学薬学部薬学科・教授）
参加人数 200 名～

2. 寄付・協賛の目的

日本社会薬学会第 44 年会開催のため

3. 募集期間

2026 年 5 月 1 日～2026 年 9 月 13 日

4. 寄付金の使途

日本社会薬学会第 44 年会の準備及び運営の費用とする

5. 募集内容および締切日

募集項目	募集締切日 (予定)	金額(募集数)
1. 共催セミナー	7月21日(火) 7月24日(金)	ランチョンセミナー 110,000 円 (1 枠) お弁当代実費別途請求
2. 企業展示・書籍展示	8月21日(金) 8月28日(金)	企業展示 55,000 円/1 小間 (10 枠) (180cm×60cm 程度、パネル、テーブルあり) 書籍展示 11,000 円/机1本につき
3. プログラム・抄録集広告	8 月 21 日(金)	表4(カラー) 33,000 円 (1 枠) 表3(カラー) 22,000 円 (1 枠) 表2(カラー) 22,000 円 (1 枠) 後付 1 頁(モノクロ) 15,000 円 (10 枠) 後付 1/2 頁(モノクロ) 10,000 円 (10 枠)
4. 幕間広告	8月31日(月) 9月4日(金)	静止画 22,000 円 (4 枠) 動画 33,000 円 (4 枠)
5. HP バナー	8月31日(月) 9月4日(金)	22,000 円 (5 枠)

6. 寄付金	9 月 13 日(日)	一口 20,000 円
--------	-------------	-------------

6. お申し込みについて

後日、フォームに必要事項をご記入の上、お申込みください。

後日、請求書を発行いたします。振込口座は請求書をご覧ください。

7. お問い合わせ先（実行委員事務局）

日本社会薬学会 第 44 年会 事務局

東京理科大学薬学部薬学科 佐藤（嗣）研究室

〒125-8585 東京都葛飾区新宿 6-3-1

E-mail: info@jssp44.ywstat.jp